

ぱるつうしん

発行元: 社福) 藤沢育成会 サービスセンターぱる
〒251-0013 神奈川県藤沢市小塚592
電話: 0466-28-0909 FAX: 0466-28-0959
法人ホームページ: <http://www.f-ikusei.or.jp>

平成28年8月号



放課後等デイサービスはぐ(小学生クラス)では、間違えることや失敗することが苦手なお子さんに対して『だいたいで大丈夫』を目標に‘人間なぞり’を行ないました。

大きな紙の上で、横になったお友達の周りを鉛筆やペンで描くペア活動です。協力しないとうまく出来ません。「ずれた!」「指がきれいにかけない!」と、動きがとまりがちなので『だいたいで大丈夫』と確認すると、最後まで取り組むことが出来ました。

出来上がった大きな紙を「持って帰っていい?」と、満足げな表情で抱えながら持ち帰るお子さんもいました。

児童発達支援はぐ(未就学クラス)では、持ち手の部分をくるくる動かすと金魚が鉢に入って見える“くるくるうちわ”を作りました。

表の金魚は、折り紙を折る時に写真の見本では難しく「教えて下さい」と、スタッフの見本をヒントに子ども達を作りました。

裏の金魚鉢は、スタッフの見本をヒントに貼り絵をし、自分たちで完成させました。

出来上がったうちわを「見て! 見て!」と、保護者にみせながら笑顔で回していました♪



もくじ

P2.3 特集

「みらい社を紹介します」

P4 こども支援部署

P5 ヘルパー部署

P6 グループホーム部署

P7 ぱるギャラリー/職員投稿

P8 波乗り所長のおしゃべりタイム/

ありがとう

トピックス

特集「みらい社を紹介します」

みらい社は藤沢育成会のなかで唯一、就労に関する事業を行っています!

今年度ぱるに異動してきた元みらい社スタッフが紹介します。

法人他事業所紹介第2弾です。ご覧ください♪

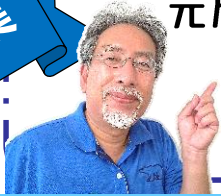
ぱるギャラリー

✿ オープンします ✿

ぱる利用者さんの才能あふれる作品を紹介する、素敵なギャラリーです。絵・写真・工作 etc...

あなたの作品も飾ってみませんか? お問い合わせは「広報係」まで★

特集



元施設長・植村 と 元職員・吉野 が、

「みらい社」を紹介します！！



○みらい社ってどんな所？

みらい社は、就労移行支援事業と就労継続支援B型事業を行う事業所です。

「社員が仕事を通じて社会のルールを学び、社会性を学び、心身ともに豊かで、自信と誇りを持った社会人になることを支援します」という基本方針に沿って支援を行います。

作業時間は、9:00～17:00です。(特別養護老人ホームの業務を行う社員は、8:30までに出勤し、みらい社を出発します)

「就労移行支援事業」は…

一般企業で働きたいと希望する方に必要な訓練を提供し、就職活動を支援します。(利用期間は原則2年です。)

「就労継続支援B型事業」は…

一般企業での就労が難しい方や、就労を希望する方に働く場所を提供します。また、知識や能力の向上のために必要な訓練を行います。

○どれぐらいの人が働いているの？

定員は、就労移行支援事業が10名、就労継続支援B型事業が30名となっています。



みらい社入り口



第一工場での作業風景

○どんな作業をしているの？

みらい社は、基本方針にもあるように、作業を通じて社会のルールや社会性を持った社会人を目指す事業所です。みらい社の一日は、仕事(作業)との関わりが強いです。

以下の3つの作業は「施設外就労」と呼んでいます。施設外就労は、みらい社内での作業とは異なり、地域の方と直接触れ合い、同時に実際の企業(または施設)の現場を知り、仕事(就労や社会性など)について体験できる場所です。

社会性が学べるように、みらい社に所属しながら、みらい社以外の企業や施設で、実際に「働く」経験を、職員のサポートを受けながら行なえます。

○施設外就労ってどんなことをしているの？

① 特別養護老人ホーム

(しらゆり園)

みらい社から車で約30分の所にある横浜市の特別養護老人ホームで洗濯・清掃業務等を行なっています。

主な業務は、入居者の衣類洗濯・たたみ作業、2階・3階フロアの掃除(各入居者のお部屋も含む)などです。

曜日は、月～金曜日と祝日、年末・年始などさまざま。作業時間は、9:00～16:30です。



② 荏原冷熱システム

株式会社荏原冷熱システムは、冷凍機や冷却塔を作る会社です。

みらい社では、その冷凍機に必要な100種類におよぶ大量のボルト・ネジの組み立て作業を行っています。

この作業は、「うちの仕事をやってみませんか？」と会社の方から声を掛けてもらったのをきっかけに始まりました。

このように、企業に協力してもらいながら、「地域の中で働く場所」、地域の方と共に働く環境づくりにも力を入れています。

③ 鵜沼運動公園除草作業

毎週木、金曜日の9:30～15:30まで鵜沼運動公園内の除草・清掃作業を行っています。

公園内には、プールや野球球場があり、広範囲の作業になります。

食事や休憩場所は、詰所と呼ばれる建物があり着替えや横になる事ができます。またクーラーも完備しています。

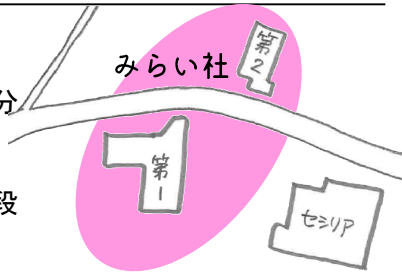
みらい創造財団の就労者とも協力して作業を行っています。



○みらい社の中はどうなっているの？

みらい社は、第1工場・第2工場と呼ばれる建物があり、社員はそれぞれの工場に分かれて作業を行います。

第1工場では、主に自動車の部品やオムツ入れ作業等を行います。第2工場では、段ボールの組み立て作業を行っています。



○仕事以外の活動は？

◇サークル（余暇活動）

- ・カラオケサークル
月2回（金曜日18:00～19:30）
- ・美術サークル
月2回（水曜日18:00～19:30）



◇ひまわり会

月に1回水曜日に社員同士で行事やみらい社のルールなどについて話し合う場があります。
行事は、スポーツ大会の競技やスローガン、忘年会、一泊旅行について、様々な意見交換をします。



○もっと教えて。みらい社の事！

✿社員さんのコト

通所施設等に通う方を、「利用者さん」「メンバーさん」等と呼ぶことが多いですが、みらい社では「社員さん」と呼びます。

それは、「みらい『社』」が働く場所だから。共に働く仲間として、敬意を込めて「社員さん」と呼んでいます。

✿作業着のコト

みらい社では、出勤後、まず作業着に着替えます。
みらい社の作業服と言えば、青色！みんなおそろいの作業服を身にまとい、仕事に励みます。
作業服に着替えてもらうことには、「身だしなみを意識してほしい」という意味合いもあります。

職員もおそろいの作業着を着ます！



○社員さんの一日のスケジュールは？

9:00	出勤
	ラチオ体操・打ち合わせ
9:10	作業（段ボール組み立て）
10:30	休憩
10:40	作業（段ボール組み立て）
12:00	昼食・昼休憩
13:00	作業（ねじの組み立て）
15:00	休憩
15:15	作業（ねじの組み立て）
16:45	掃除・終礼
17:00	退勤

※ある社員さんの一日

◆打ち合わせ
朝の打ち合わせで、「作業配置（社員さんそれぞれが、今日何の仕事をするのか）」の確認をします。
一日通して同じ作業を行う人、午前・午後で複数の作業を行う人、施設外作業を行う人等の確認をしてから、仕事に入ります。

◆昼食
昼食は、出来立ての給食を始め、持参のお弁当、買い弁など、人それぞれ。
午後の仕事を頑張る為のパワー源！もりもり食べて力をたくわえます♪



★本日の献立★

- ・ごはん
- ・ハバ-グデミグラソ-ス
- ・ツナサラダ
- ・スープ（青菜と卵）

✿お給料（工賃）のコト

毎月15日がお給料日。みらい社では、お給料は手渡しではなく、郵便局に振り込まれます。
そんなお給料日には、事務所前に社員さんの長蛇の列が出来ます。事務の職員から順番に給料明細書を渡されます。
待ちに待った給料日は、社員さん達の帰宅準備はと～っても早いです！



◆子ども支援部署◆

夏休み到来！夏の子ども達の活動を紹介します★

毎年、星の村・カラフルでは湘南あおぞらの屋上にあるプールをお借りして、プール活動を行っています。水深は60cmほどですが、子どもたちが10人一緒に入ってもまだ余裕がある広さです。大きいプールが苦手な子には船型のプールも用意し、毎日30分から1時間ほど楽しんでいきます☆

また、湘南あおぞら内の“スヌーズレンルーム”もお借りしてボールプールやウオーターベッドでリラククスしながら遊ぶことができるので子どもたちには大人気です。雨の日にはプールに入れなく残念…。でもそんな時にはプロジェクターを使って大画面でDVDを観るなどいつもとは違う場所・雰囲気子どもたちも特別感があるようです♪



星の村では、湘南あおぞらでのプール活動日以外は、星の村の庭に四角い大きいプールと丸い小さいプールを設置して水遊びを行っています。



大きいプールでは、潜ったり、泳いだりすることができて、子どもたちは楽しんでます♪今年度から、大きなテントもいただき、強い日差しをしのげるようになりました。また、プールが苦手な子どもや体調がすぐれず入れない子どもたちも玄関先に出て、シャボン玉をして外での活動をみんなと一緒に楽しむことができています。



プール活動以外のプログラム活動では、かき氷を作りました。自動で削れるかき氷機を使用し、ボタンを押すだけで削れるため、参加しやすく削れていく様子を見るのも楽めます。暑い夏に子どもたちに人気のプログラムです！今後は、すいかたたきを行う予定です。すいかたたき後は、みんなおやつになるので、毎年それを楽しみに参加する子どもたちが多いです！



プリズムでは、かき氷作りとうちわ作りを行いました☆うちわ作りでは、骨組みに貼るシールと背景に合わせたシールを自由に選んで貼り、それぞれの個性がひかるオリジナルのうちわを完成させました。皆さん、完成させたくちわを早速使い、扇いで涼んでいました。

また、夏休みは特別企画として調理プログラムを行います。今年の夏は、焼きそば作りをします。子どもたちに合わせて具材を切る・ちぎる・炒めるなどの作業を行ない、力を合わせておいしい焼きそばを作りたいと思います♪



お知らせ
9月末より、職員の大田英江が出産のためお休み入ります。元気な赤ちゃんを産んで戻ってくる予定です。



ヘルパー部署

「震災時障がい者の困難さ」

まだ記憶に新しいとは思いますが、今年の4月、熊本で震度7の地震があり、今でも多くの方々が避難生活を余儀なくされています。

実際に震災に遭遇したら、まずは命を第一に考え行動をしたいと思います。その後の生活でも、障がいのある方や家族の方々は大変な苦労をされていると思います。

発達障がい、自閉症の方など、感覚に過敏性のある方にとっては、避難所生活での、いつもと違う臭い、音や光等は、大変なストレスになるそうです。また、食事に関しても、障がいのあるお子さんがいる方は、子どもから目が離せず、配給の列に並ぶ事が出来ない等の状況があるそうです。

車椅子の方に関しては、用意された簡易トイレが使用せず、設備が整っている避難所へ移らなければならぬ方もいたそうです。

また、人に迷惑をかけてしまうのではないかと心配して、避難所には行かず在宅で生活を続けていく方もいます。

仮に実際の震災に遭遇した時、どのように行動したら良いのか？何から手をつければ良いのか？すぐには判断がつかないと思います。

そうならない為にも、事前の心構えや必要物品を備える等、できる事はやっておく必要があるのではないかと思います。

サービスセンターぱるでは、研修を通して震災時等の対応について考える機会を設けていますが、まだまだ備えは必要だと感じています。

特にヘルパーはマンツーマンで支援を行っているため、震災等の非常時にどのように行動するべきか、個々に判断を必要とされます。課題はたくさんありますが、より安全な選択が出来る様、今後も研修等を重ねていきたいと思ひます。

【参考資料】

東京都心身障害者福祉センターのホームページに、各障がい別の「災害時初動行動マニュアル」がダウンロード出来るようになっています。

日本自閉症協会からは「自閉症の人たちのための防災・支援ハンドブック」、国立障害者リハビリセンター研究所からは「発達障害児・者支援エッセンス」がそれぞれダウンロード出来るようになっています。

一度目を通すだけでも、参考になる事があると思ひますので、是非ご覧下さい。

今年もやります(v)/ ＊ガイドヘルパー養成研修＊

サービスセンターぱるでは、湘南ゆうき村と共同で、毎年ガイドヘルパーを養成するための研修を実施しています。

今年度も2回開講予定ですが、その第1回目の詳細が決まりましたので、お伝えします♪

平成28年度第一回知的障がい者ガイドヘルパー養成研修

＜研修日程＞

- ①座学・・・2016年9月17日(土)、18日(日)
- ②実習・・・2016年9月20日(月)～30日(金)のうち1日
- ③振り返り&修了式・・・2016年10月1日(土)

※上記日程全てに参加できることが条件です。

＜会場＞サービスセンターぱる

＜受講料＞10,000円

＜定員＞20名

ヘルパーってどんなお仕事してるのかな？

資格をGETするチャンス♪

『障がい』について知るきっかけになるのでは？

ガイドヘルパーとして働きたい方はもちろん、「福祉の仕事に携わってみたいけど、経験もないし・・・。知らない事ばかりだし・・・。」とお考えの方にも学びやすい内容となっています。

8月10日から受講申し込みを開始します。申し込み・問い合わせは、サービスセンターぱる「ヘルパー部署」まで。

※締め切りは8月31日です。

ご家族・ご友人にぜひご紹介下さい★



▲グルーフホーム部署▲

今回は、あるホームで行われたことについて紹介したいと思います。

このホームは開設されてから10年以上経ちます。そんなホームで初めて利用者会議を行いました！

利用者会議とは…そのホームで話し合いたいことを、利用者さん中心で話し合ってもらおうことです。

もちろん、職員はその場に同席しますが、できるだけ仲介せず、利用者さん同士で話しを進めてもらいます。職員から話しをするより、利用者さん同士で話す方が、お互いに納得でき、解決に向かうこともあります。

そんな利用者会議では、長年、そのホームで課題となっていたことについて、自分が思っていることを意見として出す事ができました。また、一つ意見があるごとに、「こうしたら良いのではないか」「こういうのは嫌だ」「こうしたら過ごしやすい」等、みんなで考え、これからどうしていけば、お互い過ごしやすいホームになるのか、利用者さん同士で考える事が出来ました。

また最後には、話し合ったことの振り返りを行いながら、継続して利用者会議を行なっていきたいとの声も利用者さんから出ました。

利用者会議を通じて、自分たちで過ごしやすいホームを作っていければいいなと感じました。



☆新スタッフ紹介☆

飯島 英之 (いじま ひでゆき)

4月から黒崎ホームで働くことになりました、飯島と申します。

以前は作業所で働いていました。これからもっと沢山の人と関われるようになりたいと思います。

趣味は動物たちの世話とドライブです。

見た目はいかついですが、心は温かいので、宜しくお願ひします

小越 一昭 (こし かずあき)

3月から、送迎ドライバーとして勤める事になりました。

午前は、横浜の和菓子店で配送の仕事をしていすので、週2日午後のみ、ゆうき村とアポロ、みらい社から利用者様の「迎え」を担当させていただいてます。

車内では、配慮する点が多く、当初想像していたより難しさを感じていますが、安全第一に努めてまいります。どうぞよろしくお願ひ致します。

松下 みゆき (まつした みゆき)

5月から支援員になりました。週1回のわずかな時間ですが、職員としての責任を感じています。どうぞ、よろしくお願ひします。



天ぷら

材料

- エビ レンコン かぼちゃ ナス
- さつまいも おくら 大葉 みょうが

○天ぷら

①氷水を用意し、その中に小麦粉を入れる。

そこに具材をくぐらせ、揚げる。

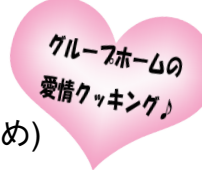
(油との温度差があると衣がサクサクするため)

※小麦粉はとけきらない程度にまぜる

②油の温度は160℃～180℃

③揚げた天ぷらはザル等に盛る(サクサクが保てる)

※お皿に盛ると熱が逃げずに衣がサクサクなくなってしまふ



メイン:天ぷら

(黒崎ホーム 石原世話人:8年目)





「ぱるギャラリー」では、ぱるにゆかりのある方々の作品を紹介いたします！絵画、写真、工作、詩。なんでもOKなギャラリーです♪



H・Sさん

↑かわせみH・Sさんの作品です。HさんもMさんと同じ絵画教室に通っています。Hさんとても社交的な方で、知り合いに合うとメッセージを添えてその人の似顔絵を描いて渡してくれる、素敵な女性です。



N・Tさん



←リールN・Tさんが撮った写真です。Nさんは善行公民館の写真クラブに入るほど写真好きです。出かけ先の写真を撮って、ホームの利用者さんに配る事もしています。

←ぱるつうしんに度々イラストを提供してくれている「キヨミ・ワタベ」さんにタイトルイラストを依頼しました。全3パターンあります。次回もご期待！

↓前回(6月)号で紹介した、詩人「鈴木薫」さんの新作。日常の出来事を、独特の視点からとらえています。

流しそうめん
8月11日は山の日で今年からなりました。みんなで相談して流しそうめんをすることに決めました。竹でそうめんを流しはじめました。私がそうめんをすくおうと思ったら流れていきました。やっぱり流れていきました。山の日で初めて流しそうめんの経験をしました。滝を見ながら食べたらもっと美味しいだろうと思いました。私の意見が通りました。

掲載作品を募集します！「載せたい！」という方は、ぱる広報係まで、お問い合わせください。お待ちしております★



↑「メロン」



↑「お椀」



M・Yさん

↑「くだもの」

←菜の花M・Yさんの作品です。点・線を巧みに使って、くだものや器などを描いています。

投稿員の仕事

母の靴作り ヘルパー部署 起橋彩香



私の母は数年前から革靴教室に通っています。革靴職人を夢見る若者に困られる中、ぼやきながらもめげずに通っています。

その甲斐あって、素人目には上出来に映るのですが、本人はまだまだと言っています。

私にも一足…。

フトメな私が昔はオトメだった頃、母が家事と仕事の合間を縫って要の行事などに着る衣装を作ってくれた事を思い出しました。

はやる気持ちで袖を通し…。



自分もまだまだと思いつつながら、利用者様と共に楽しい時間を一緒に過ごせるよう、頑張りたいと思います。

「初めての体験記。」

それは、小田急線のある駅から3分ほど線路沿いを歩くとビルの一階にあった。

ガラス扉の中は、なにやら薄暗い…若干の緊張しながら扉を開けると、「いらっしやいませ」と明るい声がかかる。中はアジアテイスト。座り心地のよい椅子に座らされ、黒い服を着た若い女性にアンケート用紙のようなものを渡され記入する。さらにいくつか質問をされた後、着替えをすすめられたので言われるがまま着替える。着替え終わると間髪入れず、その女性に別部屋に連れて行かれる…その部屋はさらに薄暗くベットがある。そこに座らされたわたし、背骨に沿って背中を触られ、一言。「背骨、結構曲がってますね。」

そうです。マッサージです。初回サービスで安く75分しっかりもみほぐしてもらいました。マッサージ師は若い女の方でしたがしっかり圧がかかり、いた気持ちいい。左側がばっきばきに固まっているそうです。身体が変わるお年頃。まだまだ動けるよう、しっかりメンテナンスをしなくては。



♪波乗り所長のおしゃべりタイム♪



オリンピック・パラリンピックの開催地です♪

「ありがとう」
(ポルトガル語)

利用者、ご家族、元職員の方々からたくさんのグッズをいただきました。子ども支援部署、ヘルパー部署で大切に使用させていただきます。本当にありがとうございます♪



ブロック



車、ぬいぐるみ、本など



つみきのおもちゃ



パズル、輪っか通しなど



ブロック



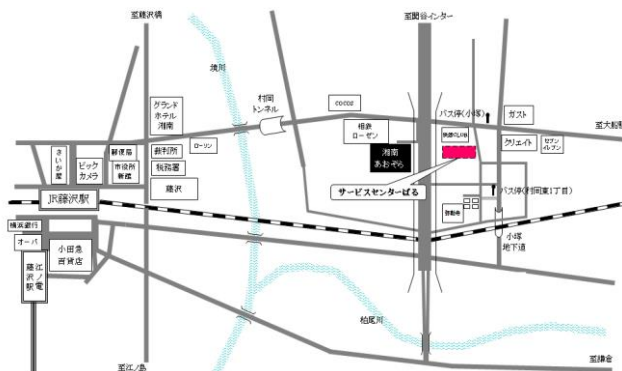
ポケモンのテント



飛行機

《サービスセンターぱる》

〒251-0013 TEL:0466-28-0909
藤沢市小塚592 FAX:0466-28-0959



【バスをご利用の場合】

<行きかた1>

藤沢駅北口より11番乗り場『大船駅行き』または『四季の杜行き』
『小塚』停留所から徒歩2分になります。

<行きかた2>

藤沢駅南口小田急百貨店前8番乗り場『渡内中央行き』もしくは『湘南鎌倉総合病院行き』(教養センター行きは×)に乗り、『村岡東1丁目』停留所から徒歩3分になります。

【徒歩で来所される場合】

藤沢駅北口より徒歩18分